

税関のミライビト

Customs Future

誇りと使命感を持つ

私が所属する審理部門は、常に誇りと使命感を持ち、チーム一丸となって不正薬物等の密輸入、関税は脱等犯則事件の調査を行っています。主な業務内容は、税関に対して申告された貨物等から不正薬物等が発見、摘発された際、裁判官から発付される差押許可状に基づき貨物等を差し押さえ、輸入者等について官公署等への照会により関係先を含む所在を確認して捜索を実施します。また、刑事ドラマのような行動確認や内偵調査、嫌疑者等に対する取調べ

を行い、犯則事件に係る報告書の作成、証拠の発見・収集をして事件の真相を解明します。事件の真相を解明するにあたり、共同捜査機関である警察や麻薬取締部と共に調査することもあります。



嘘は許さない！



平成 29 年度採用一般職高卒（事務）

調査部 審理部門

◇ 職員の 1 日 ◇

- 8:30 出勤後、部門ミーティング
で当日の調査方針や周知
事項を共有
- 9:30 官公署等へ出向き、照会
業務
- 12:15 昼食
- 13:00 関係先等の内偵調査
- 15:00 事務所に戻り、報告書作成
- 17:00 その日収集した資料等を
整理し、業務終了

～税関を志望した理由～

業務説明会に参加するまで税関のことは知らなかったのですが、業務説明会において税関は不正薬物やテロ関連物品等の密輸出入を水際で阻止するとともに、適正かつ公平な関税等の賦課及び徴収、貿易の円滑化の推進をしていることを知りました。元々人の役に立つ職に就きたいと思っていたので、税関職員の一員になれば“日本や国民の安全を守る”という責任ある仕事ができると思いました。また、業務説明会の際に先輩職員から、「税関ファミリーという言葉があり、税関は横のつながりを大切にしている、職員同士の絆がとても強い」と教えて頂き、魅力を感じました。

Q、今の職場の雰囲気はどうか？

A、仕事における目標は部門全員一緒なので、目標達成のためにチーム一丸となって時に助け合い、良い雰囲気です。気分転換に興味や最近流行っていること等話をしてコミュニケーションを取っています。

Q、今後の目標は何ですか？

A、税関には様々な業務があるので、色々な業務を経験してスキルアップしていきたいです。税関職員の一員になって今年で6年目になりますが、初心を忘れず、これからも日本のため、国民のために働いていきます。

